様式第 2 (第 5 条、第 8 条関係) (平11総府令26・全改、平11総府令67・平12総府令7・平13 環省令37・平24環省令3・令 2 環省令9・令 2 環省令31・一部改正)

#### 特定施設使用(変更)届出書

年 月 日

府県知事 殿 (市長)

#### 届出者 氏名又は名称及び住所並びに法 人にあってはその代表者の氏名

瀬戸内海環境保全特別措置法第7条第2項(第8条第4項、第9条)の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号			
工場又は事業場の所在地		※受 理 年月日	年	月	日
特定施設の種類		※施設番号			
有害物質使用特定施設の該当の有 無	有□ 無□	※審査結果			
△特定施設の構造	別紙1のと おり。	※備 考			
△特定施設の使用の方法	別紙2のと おり。				
△汚水等の処理の方法	別紙3のと おり。				
△排出水の量(排水系統別の量を 含む。)	別紙4及び 別紙5のと				
△排出水の汚染状態 (排水系統別 の汚染状態を含む。)	おり。				
△用水及び排水の系統	別紙6のと おり。				
△特定施設の設備(有害物質使用 特定施設の場合に限る。)	別紙7のと おり。				

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、当該特定施設が水質汚濁防止法施行令別表 第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2のいずれに該当 するか、並びに当該別表に掲げる当該特定施設の号番号及び名称を記載 すること。
  - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにく印を 記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別 紙7を提出することを要しない。

- 3  $\triangle$ 印の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 4 ※印の欄には、記載しないこと。
- 5 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の 内容を対照させること。
- 6 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除 き、日本産業規格A4とすること。

## 特定施設の構造

工場又は事業場に おける施設番号		
おける施設番号   特定施設号番号   及 び 名 称		
型    式		
構造		
主 要 寸 法		
能力		
配置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置 の配置を記載すること。

# 特定施設の使用の方法

そな	. ~		汚水等の汚染状態		t.	使,	1 8	使	- 操	設	特 _ <u>及</u> _	北お特
				種	オ料 )の種 ブ1 E	用の	当当だ	用	業	<u>=</u>	定りて	場 リ 定 が
他が	n³/ÏE	等		類	重類,	季筤	ະ ŋ 0	時「	の	壹	色 設 ア <u>ー</u>	は 3 施
参き				•	仗	白荷	) (	間		場	5 名	章 美 部
考 事		の		項	用力	勺変	用用	間	系	<u> </u>	* 番	美 番
と項		量		目	法	動	計	隔	統	所	号称	に号号
		通		通								
		常		常								
		最		最								
		大		大								
		通		通								
		常		常								
		最		最								
		大		大								

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に 定められた事項について記載すること。

### 汚水等の処理の方法

「工場又は事業場における施設番号	こ 表									
処理施設の設置場所	折									
設 置 年 月 日	3		年	月	日		4	F /	Ţ	Ħ
工事着手予定年月日	∃	4	年	月	日			F 月	目	Ħ
工事完成予定年月日	∄	4	年	月	日		4	軍 丿	Ħ	Ħ
使用開始予定年月日	∃		年	月	日		4	軍 丿	Ħ	Ħ
種類及び型元	犬									
構	告									
主 要 寸 沒	去	_								
能が	Ħ									
処理の方元	犬									
処理の系統	充	_								
集水及び導水の方法	去									
使用時間間隔	鬲									
1日当たりの使用時間	間									
使用の季節変重	動									
消耗資材の1日当たり の 用 途 別 使 用 量	り 量									
汚   種 類・項	∄	_ <u>通</u> 処理前	加理後	<u>最</u>	前机	大 理後	_ <u>通</u> 処理前	<u>常</u> 伽理後	<u>最</u> 処理前	大 伽理後
水 等 の 汚 染			, <u> </u>							
種 類 ・ 項   E										
量 ■ (㎡/日) 残さの種類、1月間の 種類別生成量及び処理 方法	か 里		<u> </u>	<u> </u>				<u> </u>	<u> </u>	
排出水の排出方法	- 1									
その他参考となるべき事項	レ 須									

1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。 2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含 備考

め記載すること。

## 排出水の汚染状態及び量

	場又				- 1								
お	ける	施	設	番	뮺								
	種	類	•	項	目	通	常	最	大	通	常	最	大
排						_							
出													
水													
0													
汚													
染													
状能													
態													
排	出	水		の	量	通	常		大	通	常		大
	(n	ıı̂∕E	3)										
そ	o ·	他	参	考	と								
な	る・	べっ	È	事	項								
L													

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に 定められた事項について記載すること。

#### 排出水の排水系統別の汚染状態及び量

						‡'		■の別			
特	業 その他 の区分	汚染 (mg/	状態 1)		· 水 (	m³/日	量 )		汚濁釒 (kg/	荷量 (日)	*
定排	の区分	通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj	通常	最大	
出出											
水	合 計										
特定推	種類及 び用途	汚染 <sup>(mg</sup> /	状態 / 1 )	水 (㎡/	量(日)	汚濁釒 (kg/	負荷量 /日)				
出水	0 /11/85	通常	最大	通常	最大	通常	最大	-			
特定排出水以外の排出水											
出水	合 計										
そなのる											
その他参考と											
と項											

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
  - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
  - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
  - 4 りん含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Qciの項には記載しないこと。
  - 5 ※印の欄には記載しないこと。

# 用水及び排水の系統

用水及び排水の系統		
	 使 用 水	用水使用量(m²/日)
用 途 別		
用水使用量		
用小伙用重		

### 特定施設の設備

工場又は事業場における 施設番号						
特定施設号番号及び名称						
設備						
構造						
主 要 寸 法						
配置						
設 置 年 月 日	年	月	日	年	月	日
工事着手予定年月日	年	月	日	年	月	日
工事完成予定年月日	年	月	日	年	月	П
使用開始予定年月日	年	月	日	年	月	П
その他参考となるべき事 項						

- 備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
  - 2 配置の欄には、当該特定施設の設置の配置を記載すること。